

3・11 後の被災地をたずねて by BRUCE OSBORN
Oyako Forever~present to the future~



2003年から7月の第4日曜日を「親子の日」に提唱し普及活動している「親子の日」のオリジネーター、写真家で葉山在住のブルース・オズボーンが、3月11日の東日本大震災後の6月と10月に被災地を訪問。被災してなお強い絆で結ばれる家族と彼らが復興に踏み出す姿を記録。作品の一部を展示します。同時に、1月10日にNHKワールドで世界に配信されたオズボーン出演の番組 Oyako Forever / Present to the Future を上映します。

★2012 Japan International Broadcasting Inc. director: Toshi Inomata



5月5日(土) 写真展示 13:00~ 映写会 19:00~

葉山元町会館 / 葉山町堀内 899-5

http://9199.jp/phone_page/02489279/

問い合わせ: **046-877-1070** / オゾン

5月第2日曜日は、**母の日**。
 6月第3日曜日は、**父の日**。
7月の第4日曜日は
親子の日
ITIE☆会いたい

「親子の日」では、今年あらたにワークショップ「ITIE☆会いたい」をスタート! 被災地の子もたちとのネットワーク作りをサポートしています。詳細は→<http://i-tie.jp/>

年に1度、親と子がともに向かい合う日があったっていい。その日を通じて、すべての親子の絆が強められたらすばらしい。そんな願いを込めて、7月第4日曜日を「親子の日」にしたいと考えたブルース・オズボーンは、2003年から共感する多くの友人や企業に支えられて「親子の日」の活動を実施しています。10周年を迎える今年は、7月22日が「親子の日」。みなさまからのご協力をいただき、親子の距離がぐっと縮まる数々のイベントを開催いたします。※イベントの詳細は裏面に記載



ブルースの作品は
 LAH Landの壁など
 屋外にも展示中!



◆写真集、著書
 「親子」(デルポ出版)
 「Oyako」(INKS INC. BOOKS)
 「KAZOKU」(角川書店)
 「反パンビ症候群」(ヒヨコ舎)
 「異人都市東京」(シンコーミュージック)
 「都市の遊び方」(新潮社)
 「親馬鹿力」(岩崎書店)

◆ウェブサイト
<http://www.bruceosborn.com/>



親子の日 公式イベントのお知らせ
 みなさまの応募をお待ちしています!

◎ **親子の日 2012 スーパーフォトセッション**

7月の第4日曜日(今年は7月22日)「親子の日」当日に、ブルース・オズボーンが100組の「親子」を撮影するイベントを開催。応募者の中から選ばれた親子を無料で招待します。当日撮影した写真は、プレゼント!(後日郵送) 参加ご希望の方は、参加する親子全員の名前/職業/代表者の連絡先電話番号/応募の動機を明記の上、親子で写っているスナップ写真を同封して応募ください。

✂ 切 2012年6月30日(土) 当日消印有効

撮影日 2012年7月22日(日) 親子の日当日

・撮影場所: 東京都港区内の撮影スタジオ(場所の詳細は、参加者に別途お知らせします)

・時間のご指定はできません ・当日、スタジオでの待ち時間が発生する場合があります

・ネガやデータはお渡しできません

参加費 無料(スタジオまでの交通費は各自でご負担ください)

E-Mail session2012@oyako.org

件名 「親子の日2012スーパーフォトセッション」

郵送 〒107-0062 外苑前郵便局留「親子の日2012スーパーフォトセッション」

※個人情報、選考および事務局からのご連絡など、「親子の日」に関わる目的のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。また、ご本人の承諾なしに、第三者に個人情報を開示することはありません。スナップ写真は、選考以外のいかなる目的でも使用いたしません。スナップ写真を含む応募書類の返却はいたしませんのでご注意ください。メールで写真データを添付する場合は、JPEG形式で300KB以下のサイズに加工してください。郵送の場合は、スナップ写真の裏に記名してください。当日撮影した写真の著作権は、ブルース・オズボーンおよび親子の日普及推進委員会に帰属します。撮影した写真は、ブルース・オズボーンの商品として、ウェブサイト、写真展、写真集やその他の出版物、映像、印刷物などに使用することがあります。



◎ **親子の日 2012 写真コンテスト**

あなたが撮影した「親子」の写真とともに、応募者の住所、氏名、年齢を明記し、エピソードを添えて郵送またはメールで送ってください。

(郵送の場合は作品の裏に記名を。メールの場合は、JPEG形式で300KB以下)

✂ 切 2012年7月31日(火) 当日消印有効

E-Mail photo2012@oyako.org

件名 「親子の日2012写真コンテスト」

郵送 〒107-0062 外苑前郵便局留「親子の日2012写真コンテスト」

※「親子の日」のHP、毎日新聞で発表のほかに、ギャラリーでの展示も予定しています。

※プロ、アマを問いませんが、応募作品は未発表のものに限ります。メールで写真データを添付する場合は、JPEG形式で300KB以下のサイズに加工してください。郵送の場合は、作品の裏に記名してください。メールで複数作品を応募する場合は、作品ごとに別のメールでお送りください。自分以外の写真を応募する際は、必ず被写体となっている人のご了承を得てください。親子の日普及推進委員会は、肖像権その他に関するトラブルに関して、一切の責任を負いません。応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。ただし、「親子の日普及推進委員会」および協賛・協力各社が親子の日普及の目的で制作する印刷物、ウェブサイト、展示物などに応募作品を無償で使用できるとし、応募者はこれを承諾するものとします。

◎ **親子の日 2012 エッセイコンテスト: テーマは自由/400~800文字程度**

変わらない親子関係、忘れられない思い出、今だから笑える話、また自分が親になって初めて気づいた両親の気持ちなど、親子間のさまざまなエピソードを綴ったエッセイを募集しています。作品に、応募者の住所、氏名、年齢を明記の上、郵送またはメールで送ってください。

✂ 切 2012年7月31日(火) 当日消印有効

E-Mail essay2012@oyako.org

件名 「親子の日2012エッセイコンテスト」

郵送 〒107-0062 外苑前郵便局留「親子の日2012エッセイコンテスト」

※「親子の日」のHP、毎日新聞で発表されます。

※プロ、アマを問いませんが、応募作品は未発表のものに限ります。参考資料・文献などがある場合は必ず明記してください。応募作品は返却いたしません。応募作品は、一人1点とします。応募作品の著作権は著作に帰属します。ただし、「親子の日普及推進委員会」および協賛・協力各社が親子の日普及の目的で制作する印刷物、ウェブサイト、展示物などに応募作品を無償で使用できるとし、応募者はこれを承諾するものとします。

「親子の日」を応援して下さるサポーターを大募集!!



7月の第4日曜日を「親子の日」にしよう。世界中のすべての親子が、笑顔で向き合うきっかけの一日に。親子の日普及推進委員会では、この想いに共感し、応援して下さるサポーターの方々と広く募集しております。年齢・性別を問わず、「親子の日」の主旨を理解して下さる方であればどなたでもご参加いただけます。ご興味をお持ちの方は、「親子の日普及推進委員会事務局」に連絡を下さい。

親子の日普及推進委員会 <http://www.oyako.org>